



花尾小学校 学校通信 No. 7

令和5年 6月30日 発行

はな お

北九州市立花尾小学校

校長 麻生 和秀

『キープスマイル・ステイポジティブ』
「地域の特性を基に、知・徳・体・志を備えた児童の育成」

< 学習参観へのご参加ありがとうございました。 >

コロナにおける制限がなくなり、学習参観と学級懇談会には、たくさんの保護者に来ていただくことができました。お父さん方の参観が多いことにも大変うれしく思いました。各学級では、学習の様子を見ていただき、その後の懇談会においても多くの保護者の方に残っていただきました。懇談会では、担任から学級経営について、また、子ども達の様子についてお話を聞いていただくことができました。ありがとうございました。子ども達の豊かな成長は、保護者と学校がしっかり連携をとることで成り立つものです。成長過程にいる子ども達が、よりよい成長につながるように、今後とも、本校の教育活動やCSAの活動にご理解をいただき、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

「聞く力」について考えてみましょう。

学力が身に付くには、「聞く（聴く）・話す」が大きなウエイトを占めます。

特に、聞く力は、ことばの習得にはなくてはならない能力です。もっと言えば、物事を学ぶ際の基本姿勢としてなくてはならないもの。学ぶ姿勢の背骨のようなものです。幼児期では特に5歳くらいになると、聞く力があるかどうかで、その後の知能の発達や学習能力にも大きな差が出てくるようになります。(祖川泰治(2015),『IQがみるみる伸びる 0歳から6歳までの遊び方・育て方』) また、臨床心理士として、子どもの心と教育をテーマに活動している河井英子氏は、言葉をしっかりと聞くことは、単に国語の力がつくというだけでなく、思考力を高め、理解力を深めることにも深くつながっていくと言います。それはまさに、学力を伸ばすために最も重要な条件と言えそうです。

「話す力」「書く力」は、話すようにしたり書くようにしたりすれば、その能力を他人が確かめることは容易です。しかし、きちんと「聞く力」がついているかどうかは、はたから見ただけではよくわかりません。だからこそ、家庭で「聞いているかな? 聞いたことを理解しているかな?」と意識的に確かめ合うような時間が有意義になってきます。言葉に込められているものを聞きとることができれば、相手の気持ちを汲み取ることができるようになり、自分の気持ちも言葉で伝えることができるようになります。「聞く力」は、「話す力」「書く力」、そしてコミュニケーションの根幹です。学校においても「聞く力」に着目しています。

家庭内でも会話の中で「聞く力」を身に付けていけるといいですね。

20周年記念事業に向けて

本校は、今年創立20周年を迎えます。その記念事業の1つとして、全校児童一人一人がテーマに沿って書いた絵を使って、1枚の大きな絵を作成していただけることになりました。その絵の製作を、「穏やかな時間」をテーマに描く詩人・画家の木村詩太(うーた)さんをお願いをしました。詩太さんは、旦過市場の復興に向けてクジラを中心にした絵を旦過市場の壁に描いています。

先日6年生の代表児童8名と給食を一緒に食べながら花尾小の記念作品について懇談しました。和やかな雰囲気の中、様々アイデアがだされ詩太さんもイメージを広げることができたようで、感謝していました。どのような作品が出来上がるのかとても楽しみです。

(10周年作品はラーニングセンターにあります。)

◆主な7月行事◆ ※ ○数字は学年

- 3日(月) 自然教室1日目⑤ 玄海青年の家
- 4日(火) 自然教室2日目⑤
- 5日(水) どんぐりの会読み聞かせ①
- 10日(月) 前田祇園山笠の学習仲宿八幡宮見学③
- 11日(火) 九国大生による英会話ワークショップ②
- 12日(水) ひまわり学習塾⑤⑥
- 13日(木) 個人懇談会 14:00~16:30
- 14日(金) 個人懇談会 14:00~16:30
- 16日(日)・17日(月) 前田祇園山笠
- 17日(月) 海の日
- 18日(火) オンライン個人懇談会
- 19日(水) 学期末大掃除・給食終了
- 20日(木) 1学期終業式 千羽鶴献納(小伊藤山公園)
- 21日(木)~8月27日(日) 夏休み
- 8月28日(月) 2学期始業式